

(※整理券が必要です)

対象学年：制限なし(幼児可)(※保護者同伴の場合幼児可)

15

# オリジナルスタンドをつくって 夏の思い出の写真を飾ろう

徳島県立城南高等学校科学部

## 1. ねらい

徳島県阿南市や勝浦・那賀郡には石灰岩の地層が広がっています。石灰岩の主成分は貝殻やサンゴと同じ炭酸カルシウムという物質で、石灰水に息を吹き込むとできる白い沈殿とも同じです。また、他の石よりやわらかくて酸に溶けやすい性質もあります。

石灰岩には白いものが多いですが、いろいろな場所の石を比べるとピンク色やうすい灰色、かなり黒っぽいものまであります。数千万年前に生きていたサンゴやフズリナなどの化石が含まれていて、紙やすりで磨いたり薄い酸で処理すると見やすくなります。

オリジナルスタンドをつくりながら、含まれる化石を観察したり石灰岩の分布などについて学習してみましょう。

## 2. 用意するもの

石灰岩(好きなものを1個選んで作成します)、スタンド用クリップ(1個)、接着剤(1個)、試験管立て、双眼実体顕微鏡またはルーペ

## 3. やりかた

- ① 自分の好きな石灰岩を1個選ぶ。
- ② 石の上面(穴が空いている面)を上にしておき、スタンド用クリップを穴に入れ、瞬間接着剤で固定する。
- ③ 乾くまで試験管立てに立てかけておく。(5~10分くらいかかります。)
- ④ 別に用意した石の表面を、双眼顕微鏡で観察する。
- ⑤ 徳島県内の石灰岩の分布について説明を聞き、展示物を観察する。
- ⑥ スタンドの接着剤が乾いたことを確認し、袋に入れて持ち帰る。



## 4. わかること

- ① 同じ石灰岩でも見た目が異なるものがある。
- ② サンゴやフズリナなどの化石がみられる。

## 5. 注意事項

- ① 幼児や小学校低学年の児童には、保護者の付き添いと補助をお願いします。

下記の時間に先着順に子ども(児童・生徒)1人に1枚ずつ整理券を配付します。

① 10:00 (48枚) ② 11:30 (32枚) ③ 13:00 (48枚) ④ 14:30 (32枚)